

Aperitif

2017-2018
12-1
vol.8

豊中の音楽と芸術に出会えるマガジン
[アペリティフ]

《開館1周年特別号》

特集 1



Special Interview 1
森山良子

特集 2



Special Interview 2
奥村愛

特集 3

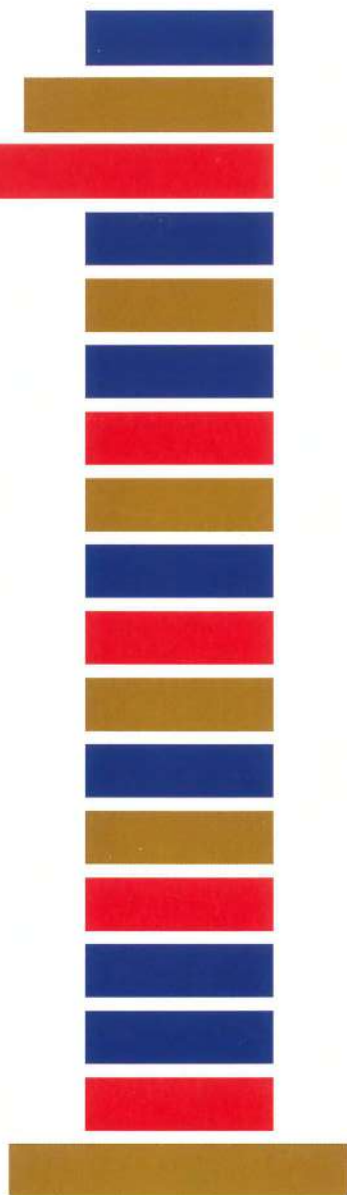


まもなく開館1周年!
豊中だけの特別プログラム

Column
コラム



プチフール
「文芸センターの秘密⑦」



st



“「誰もが青春時代の自分が
ずっと心の中にあると思うんです」

Ryoko Moriyama

森山良子
Ryoko Moriyama



1967年『この広い野原いっぱい』でデビュー。その後、ミリオンセラー『禁じられた恋』をはじめ『涙そうそう』、『さとうきび畑』、『あなたが好きで』など、数々のヒット曲を生み出す。透明感のある歌声と歌唱力で、名実ともに日本のトップシンガーに。2008年、『紫綬褒章』受章。2013年、初めてクラシックを歌ったアルバム『Ryoko Classics』を発表。以降、オーケストラとの共演による『Ryoko Classics シンフォニック・コンサート』を各地で開催し好評を博している。2016年1月にデビュー50周年イヤーを迎え、4月には記念アルバム『Touch me...』(ドリーミュージック)の発売、一年間で100本を超えるコンサートを行う。2015年9月より、ニッポン放送『オールナイトニッポン MUSIC10』にて月曜日のレギュラーパーソナリティを務めている。

『涙 そうそう』『さとうきび畑』ほか日本のポップス史に残る名曲がいくつもレパートリーにありながら、デビュー50周年のプロジェクトでは、公演当日に会場でリクエストを受け付けそれを歌うコンサートを開催&アルバムを発売するなど、意欲的に活動する森山良子。2018年3月11日(日)には、豊中市立文化芸術センターにて日本センチュリー交響楽団との共演を控える彼女が、50年という途方もないキャリアを重ねても、今なおキラキラの笑顔で歌について語ってくれたインタビュー。

——デビュー50周年を振り返ってみていかがです？

「もう前へ前へという性格なので普段は全く振り返らないのですが(笑)、私は青春時代からずっと歌を追いかけてしまっているけれど、いろんなお仕事に就いたり、主婦になられたりした同世代の方たちも…誰もが青春時代の自分がずっと心の中にみんなあると思うんです。それはもう肉体的にはいろいろと“あちゃー”って思うところもありますが(笑)、精神面は全然変わっていないし、むしろキャリアを重ねてきたことで、もっともっと歌を捉えていこうという意識が大きくなっていると思います」

——歌うことがルーティンにならずに、むしろまだまだチャレンジしようと思えると。

「同じことを繰り返すだけなら、それは自分としても、またお客様に対しても、昔の音源を聴けば済むことだと思ってしまいます。毎日同じ歌を歌っても、改めてそれを新鮮に感じようとするので飽きるどころか…例えばデビュー曲の『この広い野原いっぱい』ですら、今でも壁にぶち当たって上手く歌えない

ことがあるんです。だから常に細心の注意を払って、“たかが歌、されど歌”という気持ち忘れちゃいけないと思いますね」

——とは言え、森山さんはフォークやポップスはもちろん、ジャズやクラシックも歌えますし、その振幅には驚かされます。

「私は中学生の頃にはもう“早く歌手にならせて!”と両親に頼み込んでいたぐらいなんですけど(笑)、“高校を卒業するまでは声楽をきちっと学ばないと。そんなに甘い世の中じゃないよ!”と言われて、とりあえず中学2年から声楽を習い始めたんです。父がジャズミュージシャンで、小さい頃からジャズ漬けで育ってきたところにクラシックが入ってきて、そこから友達とカントリー&ウエスタンのバンドをやっているうちに、私を観たフォークソング畑の先輩に呼ばれて…どっちかって言うと、フォークソングが一番最後なぐらいなので(笑)」

——2013年にはクラシック仕様のアルバムを発表し、そのコンサートも始められましたが、森山さんにとってオーケストラと共演する醍醐味とは？

「100人近くの音楽家と一緒するので、まずはそれに負けない立派な歌であるということ、普段のコンサートとはやっぱり違う唱法になるので。ただ、それも子供の頃からずっと声楽をやってきたので一生懸命切り替えているわけではなくて。あとは、ある意味ジャズ的でもあるんです。いろんな音が聴こえてきますから、本当にたくさんのアドリブを聴いているような感じ(笑)。毎回、オーケストラと一緒に歌うときはいろいろな楽器の様々なフレージングに触発されるので、すごく面白いと思いますね」

——加山雄三さんとのコラボレーションで一度豊中のステージに立たれていますが、ホールの印象はいかがでした？

「ちょうどフェスティバルホールが少し小さくなったような、とっても素敵なホールで。周りの壁とか客席とか、ああいうディテールも気分を盛り立ててくれる道具の1つなんですよね。あと、私の中でクラシックがとりわけ特別なことでないよう、お客様にもそうであってほしいんです。『この広い野原いっぱい』とか『涙そうそう』と同じような気持ちで、どれも大好きで素晴らしい曲を歌うので。肩肘張らないコンサートですので、贅沢なオーケストラとともに存分に楽しんでいただきたいと思います」

Text by 奥“ボウイ”昌史



クラシック
Ryoko Classics 3
森山良子 with 日本センチュリー交響楽団
2018.3/11(日) 15:00開演(14:30開場)
(出演) 森山良子
指揮: 鈴木鐵衛
管弦楽: 日本センチュリー交響楽団
《大ホール》◎◎
全席指定 一般 6,800円 (club CaT 6,500円)
※未就学児入場不可
club CaT先行: 12/13(水)~12/20(水)
一般発売日: 1/27(土)

まもなく
チケット
発売開始



“お父さんとお母さんでも楽しめる音楽会です”

奥村愛
Ai Okumura



7歳までアムステルダムに在住。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースで学ぶ。日本音楽コンクール第2位、他受賞多数。国内外の多数のオーケストラと共演を重ねている。最新CDは2013年発売の「With a Smile〜微笑みをそえて」(エイベックス・クラシックス)。親しみやすいプログラミングと自然体なトークによるリサイタルが大好評を得ている。一児の母としての経験を生かし、自らのプロデュースによる親子向け公演を数多く手掛けている。桐朋学園芸術短大非常勤講師。佐藤製菓のトータルスキンケアブランド「エクセルーラ」のイメージキャラクターをつとめている。2017年デビュー15周年を迎える。
http://aiokumura.jp/ 公式Facebookページ https://www.facebook.com/aiokumuraofficial

クラシック・シーンの人気ヴァイオリニスト、奥村愛とその仲間たちによる「キッズのためのはじめての音楽会」が豊中市立文化芸術センターに初登場。親しみやすい選曲と自然体のトークで、3歳児から大人まですべての人に音楽の楽しさを届けられることでしょう。

——2017年はデビュー15周年にあたるかと。

はい。どんなコンサートも楽しんでやってきたので、あっという間でした。おかげさまで共演者にも恵まれ、ファンの皆さんに支えられて、ここまで来ることができました。これから大好きな音楽を長く続けて行きたいですね。

——この「キッズのためのはじめての音楽会」も10年程前から全国各地で開催されている人気プログラムですね。

当初はサクソフォンとギターを交えて3人で始めた企画だったのですが、音量的なバランスやアレンジのことなどで試行錯誤を重ねて、現在の四重奏(ヴァイオリン2台、ヴィオラ、チェロ) + 打楽器とピアノの編成に落ち着きました。弟(チェリストの奥村景)や学生時代からの仲間で構成された、とても個性的なメンバーですがみんな凄く仲がいい。お互いに遠慮なく好きながい合えるので、本番終わるとその場で反省会を開いたり、全員でいつも熱心に客席を楽しませることを考えています。

——オリジナル・キャラクターの「おんのすけ」がカワイイです!

そう、彼も大切なメンバーのひとり。元々は「森の音楽家」という設定ですが、あまり楽器は得意ではないみたい…あと複雑な動きも(笑)。でも彼がステージに出てくるだけで子どもたちは大喜び。打楽器奏者の小林(洋二郎)くんと一緒にやっている、パーカッ

ションで遊ぶコーナーはいつも大人気で、今や定番となっています。

——他にも何か定番のコーナーはありますか?

クイズコーナーも人気があります。「これは何の動物を曲にしたもの?」って、シルエットの絵だけでかなり大きなヒントになっているんですが(笑) みんな参加してくれますね。

——選曲に関して心がけていることなどはありますか?

管楽器はいないけれど、この編成ならオーケストラの曲でも無理なく編曲して演奏できるので、ベートーヴェンの交響曲《運命》や歌劇《カルメン》の聴き処メドレーのようなダイナミックな選曲もできる。小さなお子さんにとっては初体験の楽曲が殆どと思うのですが、自分の子育ての経験からわかるのは、子どもって凄く記憶力がいいので、一度聴いた曲は知った曲になる。その後別の場所で「運命」や「カルメン」が聴こえてきたら、それに反応するようになる。そんなきっかけになることも考えて有名な曲を選んでいきます。アンケートを拝見すると、童謡とか例えば「アンパンマン」の歌とかのリクエストも中にはあるのですが、今のところはクラシックにこだわってやっています。

——トークの時間を挟むのもポイントですね。

そうですね、演奏時間が長いと集中力も続かなくなるので。MC的な作品や作曲家の詳しい説明などは極力避けて、あくまでも一休みする時間という意味合いが大きいですね、結構盛り沢山のプログラムなので。

——親御さんたちの反応はいかがですか?

小さいお子さんと一緒にコンサートに行く

のが初めてで「うちの子大丈夫かしら」と不安だった方も「意外と大人しく聴いてくれた」という感想が多いです。特に3歳児からのコンサートでは、最初に会場みんなと「演奏中は静かにしようね」って約束すると、みんな結構ちゃんと守ってくれる。…まあ、とは言えだんだん忘れてくるので途中で「さっきのお約束おぼえてる?」ってやりますが(笑)。

——コンサート楽しみにしています。

では最後にメッセージをお願いいたします!

豊中市立文化芸術センターで演奏するのを私たちもとても楽しみにしています。「キッズのための〜」となっていますが、お子さんだけでなくお父さんお母さんも楽しめるプログラムを目指しています。もちろん大人だけで足を運んで下さる方も大歓迎。名曲と一緒に楽しい時間を過ごしましょう。「おんのすけ」とお待ちしております。

Text by 東端哲也
Photo by Taesoo Kang



クラシック
まもなく
チケット
発売開始

こどもクラシックの日
キッズのためのはじめての音楽会
2018.3/24(金)
15:30開演(15:00開場)
(出演) ヴァイオリン:奥村愛、前田尚徳
ヴィオラ:山田那央
チェロ:奥村景
ピアノ:小柳美奈子
パーカッション:小林洋二郎

《大ホール》●●●●●
全席指定 一般2,000円(club CaT 1,800円)
小学生以下500円
※3歳未満のお子さまはご入場いただけません。
club CaT先行:12/14(木)~12/21(木)
一般発売日:12/22(金)

おんのすけ



まもなく開館1周年。来館50万人。

チケット
好評発売中



L.V. ベートーヴェン作曲
交響曲第9番ニ短調 作品125「合唱付」

第九の練習風景

クラシック

オープニングシリーズの掉尾を飾るベートーヴェン“第九”。
オール豊中が歌う壮大な響き。

豊中市立文化芸術センターでは、市民との協働による文化芸術創造活動の支援や文化芸術を担う人材の育成等の推進に寄与するを目的としています。それを具現化した演奏会が「豊中市民第九演奏会」。管弦楽は豊中に拠点を置く日本センチュリー交響楽団、指揮者は同楽団首席指揮者の飯森範親、ソリストは大阪音楽大学の声楽陣、そして合唱

団は豊中市民を中心とした豊中市民第九合唱団と「オール豊中」の編成で第九を演奏します。市内にプロオーケストラと音楽大学がありますが、地元の合唱団と共演する例は非常に少ないのが現状です。今回は、豊中オリジナルの第九となります。年末恒例の第九を聴きながら今年一年を振り返り新しい年を迎えましょう。

豊中市民第九演奏会

L.V.ベートーヴェン：交響曲第9番ニ短調 作品125「合唱付」

〈出演〉指揮：飯森範親

ソプラノ：石橋崇実 アルト：荒田祐子
テノール：清原邦仁 バリトン：田中勉
管弦楽：日本センチュリー交響楽団
合唱：豊中市民第九合唱団

2017.12/24日

15:00開演(14:00開場)

《大ホール》

全席指定 S席5,500円 club CaT 5,000円

A席4,500円 club CaT 4,000円

B席3,500円

※B席のclub CaT割戻しはございません。

※未就学児入場不可

2017年1月にオープンした豊中市立文化芸術センターは、
いよいよ開館1周年を迎えます。これを記念した特別プログラムを開催。
1度きりの祝祭を、どうぞご堪能ください。

チケット
好評発売中



1st
anniversary

オペラ
ガラ
コンサート

©武藤章

©Chris Gloag

クラシック

新春にふさわしく華やかなオペラ・ガラ・コンサート。
開館1周年、祝祭の響き。

豊中市立文化芸術センターがグランドオープンしてちょうど1年。これを祝い、新春にふさわしく華やかなオペラ・ガラ・コンサートを開催します。今、日本国内で考える最高の指揮者、ソリストが豊中に集結!!プログラム前半はモーツァルトの4大オペラからアリア、デュエットと「カルメン」「サムソンとデリラ」「ファウスト」のフランスオペラからアリ

ア。後半はレオンカヴァッロ、チレア、プッチーニ、ヴェルディといったイタリアオペラのアリアとデュエットを厳選し、存分にその魅力が味わえます。是非ともこの機会をお聴き逃しなく。

開館1周年記念 オペラ・ガラ・コンサート

〈出演〉指揮：飯守泰次郎

ソプラノ：中嶋彰子、中村恵理

アルト：福原寿美枝

テノール：望月哲也

バリトン：晴雅彦、与那城敬

管弦楽：日本センチュリー交響楽団

2018.1/7日

14:00開演(13:00開場)

《大ホール》

全席指定 S席6,000円 club CaT 5,500円

A席5,000円 club CaT 4,500円

B席4,000円

※B席のclub CaT割戻しはございません。

※未就学児入場不可

Pick up公演

1

世界の 庄内音楽祭

2015年の初回から毎年、満員御礼が続く庄内の名物音楽祭が、4年目にして文化芸術センターに。庄内に耳を傾けると世界が聞こえてくる!

クラシック+

オープニングアクト 18:00~

「庄内つくるオンガク祭」公開ワークショップ&発表
アーティスト:PIKA&太田真紀
ワークショップに参加した子どもたちとアーティストが自由な発想でつくる「オンガク」

第一部 ~世界と繋がる庄内の音楽家たち~

シタールと十七絃等の二重奏 田中峰彦:「バルミラ」「海のしらせ」
シタール:田中峰彦 十七絃等:原菜里
バリガムランとヴァイオリンの共演 野村誠:「Quartet for Lou Harrison」
ヴァイオリン:巖崎友美 ガムラン:小林江美、松村涼子、水沼優子
菊武厚詞と仲間たち 峰崎勾当:地歌箏曲「越後獅子」
三絃本手:菊武厚詞、菊羽友久美子、勝井粧子 三絃替手:菊妙友人美 箏:菊春友利絵

第二部 ~世界の庄内ワークショップオーケストラ~

野村誠:越後獅子コンチェルト
野村誠(日本センチュリー交響楽団コミュニティプログラムディレクター)、
豊中市の皆さん、日本センチュリー交響楽団楽団員、大阪音楽大学教員・学生

2018.1/12金

18:30開演(18:00開場)

《大ホール 他》

入場整理券は、豊中市立文化芸術センター他配布中。

入場無料
要入場整理券

Pick up公演

2



馬場俊英

広沢タダシ

ポップス



宮沢和史

出演アーティスト追加発表!

TOYONAKA LIVE SQUARE 2018

Produced by FM COCOLO

(出演) 馬場俊英、広沢タダシ、宮沢和史 and more

2018.2/3土 16:00開演(15:15開場)

《大ホール》C 保

全席指定(自動配席)一般 5,500円 club CaT 5,200円 ※未就学児入場不可

●一般発売日:12/16(土)

Pick up公演

3



センチュリーリサイタルシリーズ

4回目にして待望のヴァイオリン。

第2ヴァイオリン副首席奏者の高橋宗久の登場です。

センチュリーリサイタルシリーズ Vol.4

高橋宗久 ヴァイオリンリサイタル

(出演) ピアノ: 脇華慧

(プログラム) 嵯峨富美子:ルブリョフの扉 独奏ヴァイオリンのために
レスピーギ:ヴァイオリン・ソナタロ短調 P.110 他

2018.2/21水 19:00開演(18:30開場)

《小ホール》C 保

全席指定 一般 2,500円 club CaT 2,000円 ※未就学児入場不可

●club CaT先行:12/14(木)~12/18(月) ※12/18(月)はWEBのみ

●一般発売日:12/19(火)

出演者よりメッセージが届きました!

実は私にとって今回が初めてのソロリサイタルです(ですので気合充分!)。
リサイタルは個を魅せる、感じて頂くものだと思います。これまで学んできた事、
体験してきた事、それは私の人生です。それを、楽器を通して皆様と分かち合え
たら幸せです。

Pick up公演

4



好評の「にほんのうた」シリーズ。

第2弾は畑田弘美。

にほんのうた Vol.2

~四季の彩りと抒情を歌う~

(出演) ソプラノ: 畑田弘美 ピアノ: 小林美智

(プログラム) 山田耕柞の歌曲

金子みすゞの詩による歌曲

森山良子作詞・BEGIN作曲:涙そうそう 他

2018.3/27火

①14:00開演 ②19:00開演 ※開場は共に30分前

《小ホール》C 保

全席指定 一般 2,500円 club CaT 2,000円 ※未就学児入場不可

●club CaT先行:12/8(金)~12/14(木) ●一般発売日:12/15(金)

Pick up公演

5



「鋭意、練習中!」

世界的バレエダンサー針山愛美による

ダンスプロジェクト第2弾。

針山愛美ダンスプロジェクト

~とよなかのひとびととともに~

ワークショップの参加者とたったひとつの舞台をつくりあげる。
とよなかだけでしかみることのできないダンス、その世界へ。

(出演) ダンスプロジェクト受講生

2018.3/23金 19:00開演(18:30開場)

《小ホール》C 保

全席自由 一般 2,000円 club CaT 1,800円 学生 1,000円 ※未就学児入場不可

●club CaT先行:12/8(金)~12/14(木) ●一般発売日:12/15(金)

クラシック

クラシック

ダンス

Pick up公演
6

こどもクラシックの日

わくわく、ドキドキが
つながっていくこどもたちが音楽と出会う、
クラシックフェスティバル開催決定!!

クラシック

(出演) 奥村愛、橋本知久、
日本センチュリー交響楽団楽団員、加藤昌則*他

2018.3/24(土) 30(金)

《豊中市立文化芸術センター》※3月30日はローズ文化ホール
イベント詳細・料金は公演リーフレットをご覧ください。

人気のヴァイオリニスト奥村愛による、全国で大人気の「キッズのためのはじめての音楽会」をはじめ、0歳からのコンサートや、楽器演奏体験会、そして、音楽作りワークショップなど、音楽をおもいきり楽しむこどもクラシックの日! 文芸センター全館が音楽に包まれる特別な1日を、ぜひご家族そろってお楽しみください。わくわく、ドキドキがつながっていく。

Pick up公演
7学んで見れば
面白さ100倍!レクチャーから
本公演につながるシリーズ始動。

成田達志

(公演①) アート・フィロソフィア Vol.6, 7

伝統芸能

ここから始まる伝統芸能 お能編

(出演) 進行役・出演 成田達志(小鼓方幸流)

①2018年3月17日(土) 14:00開演 テーマ:「能の音楽」

②2018年3月31日(土) 14:00開演 テーマ:「能の舞歌」

《小ホール》

全席自由 各2,500円 club CaT 2,250円

「能の音楽」「能の舞歌」セット券 4,500円 club CaT 4,000円

(公演②) ドラマティック能

(出演) 大槻文蔵(人間国宝) 他

2018年4月21日(土) 14:00開演(13:15開場)

《大ホール》●●●●●

全席指定 4,500円 club CaT 4,200円 ※未就学児入場不可

レクチャー2公演と本公演がセットになったお得なセット券も発売

※両公演共通

●club CaT先行:12/8(金)~12/14(木) ●一般発売日:12/15(金)

Pick up公演
8

豊中オーケストラフェスタの各公演チケットがいよいよ発売開始!

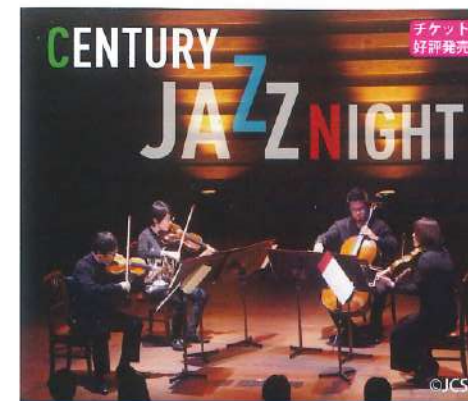
クラシック
関西フィルハーモニー管弦楽団
豊中特別演奏会
2018.5/10(土) 19:00開演(18:00開場)
指揮・ヴァイオリニスト:オーギュスタン・デュメイ
(関西フィルハーモニー管弦楽団音楽監督)
ベートーヴェン:交響曲第3番「英雄」他
《大ホール》●●●●●
全席指定 S席 4,500円 club CaT 4,000円
A席 3,500円 club CaT 3,000円
B席 2,500円 ※B席のclub CaT割引はございません。
●一般発売日:1/10(水)

クラシック
日本センチュリー交響楽団
センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.6
2018.5/26(土) 15:00開演(14:15開場)
指揮・チェロ:鈴木秀美
ベートーヴェン:交響曲第8番 他
《大ホール》●●●●●
全席指定 S席 4,500円 club CaT 4,000円
A席 3,500円 club CaT 3,000円
B席 2,500円 ※B席のclub CaT割引はございません。
●club CaT先行:1/23(火)
●一般発売日:1/24(水)

クラシック
山形交響楽団
さくらんぼコンサート2018大阪公演
2018.6/22(土) 19:00開演(18:00開場)
指揮・ホルン:ラデク・パボラーク
(2018年度より山形交響楽団首席ホルン奏者就任予定)
ドヴォルザーク:交響曲第9番「新世界より」他
《大ホール》●●●●●
全席指定 S席 4,500円 club CaT 4,000円
A席 3,500円 club CaT 3,000円
B席 2,500円 ※B席のclub CaT割引はございません。
●一般発売日:1/25(木)
ご来場の皆様に「東根産さくらんぼ」プレゼント

「オケフェスセット券」 S席のみ 一般 12,000円 club CaT 10,000円 ※座席は各公演同じ座席ではありません。 発売日1/10(水) 電話予約、窓口販売のみ。

※記載事項は、2017年(平成29年)1月末現在のものです。※各公演のチケットに関する最新情報などは、豊中市立文化芸術センターチケットオフィス TEL.06-6864-5000までお問合せ下さい。
●club CaT会員割引あり(文芸センターチケットオフィスのみの取扱) ●障害者割引あり(文芸センターチケットオフィス窓口・電話、ローズ文化ホール窓口のみの取扱。
詳しくは文芸センターチケットオフィスまで) ●一時的保育あり



ジャズ

CENTURY JAZZ NIGHT

2017.12/19(土) 19:00開演(18:30開場)

ヴァイオリン:荒井英治、松浦奈々

ヴィオラ:丸山奏

チェロ:北口大輔

ファジール・サイ:弦楽四重奏曲 Op.29

エマーソン・レイク&パーマー:恵の教典 #9 第一印象 part.1 ほか

※曲目は予告なく変更される場合がございます。

《小ホール》●●●●●

全席指定 一般 3,500円 club CaT 3,000円

※未就学児入場不可



ミュージカル

劇団四季ファミリーミュージカル
『ガンバの大冒険』

2018.1/27(土) 16:00開演(15:30開場)

《大ホール》●●●●●

全席指定 S席 大人 5,000円 club CaT 4,500円

小学生以下 3,000円

A席 大人 4,000円 club CaT 3,500円

小学生以下 2,000円

※3歳未満は保護者の膝上鑑劇無料。

■チケット購入

●豊中市立文化芸術センター チケットオフィス

☎ 06-6864-5000

窓口・電話 10:00~19:00 休館日:月曜(祝日の場合は翌平日)・年末年始

●オンラインチケット(24時間購入可能)

<http://www.toyonaka-hall.jp/ticket/>

※メンテナンスの時間を除く●一般発売初日は、窓口・オンラインチケットで10:00

より受付開始。残席がある場合、同日15:00より電話でもご購入いただけます。

■チケット発売日初日について

●club CaT先行初日 10:00よりウェブサイト、電話にて販売開始。

先行期間中は窓口での販売はございません。

●一般発売初日 10:00よりウェブサイト、窓口にて販売開始。

残席がある場合、同日15:00より電話でも販売開始。



クラシック

センチュリーリサイタルシリーズ Vol.3

笠野望 バス・トロンボーンリサイタル

(同楽団バス・トロンボーン奏者)

2017.12/20(水) 19:00開演(18:30開場)

ピアノ:橋本礼奈

F.ヒダッシュ:バス・トロンボーンのためのラプソディ

R.シューマン:アダージョとアレグロ

H.スティーヴンス:ソナチネ ほか

※曲目は予告なく変更される場合がございます。

《小ホール》●●●●●

全席指定 一般 2,500円 club CaT 2,000円

※未就学児入場不可



クラシック

センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.5

2018.1/28(日) 15:00開演(14:00開場)

指揮:小泉和裕

ワーグナー:歌劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より

第1幕への前奏曲

ワーグナー:ジークフリート牧歌 作品103

ベートーヴェン:交響曲 第3番 変ホ長調 作品55「英雄」

《大ホール》●●●●●

全席指定 S席 4,500円 club CaT 4,000円

A席 3,500円 club CaT 3,000円

B席 2,500円 ※B席のclub CaT割引はございません。

※未就学児入場不可



映画

とよキネマ冬「この世界の片隅に」

上映時間128分

2018.1/12(金)

【午前の回】11:00上映 【午後の回】14:30上映

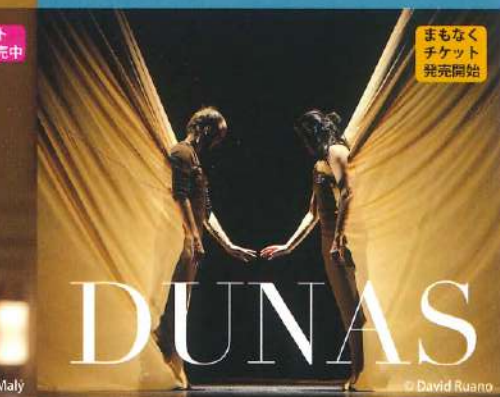
※各回とも開場は上映の15分前

《アクア文化ホール(中ホール)》●●●●●

全席自由 一般 1,000円 club CaT 900円

ペア券 1,800円 club CaT 1,600円

©この年代・双葉社/『この世界の片隅に』製作委員会



ダンス

DUNAS-ドゥナス-

マリア・バハス、シディ・ラルビ・シェルカウイ ほか

2018.4/6(土) 19:00開演(18:30開場)

《大ホール》●●●●●

全席指定(自動配席) S席 13,000円

A席 10,500円 ※未就学児入場不可

●一般発売日:12/10(日)

※本公演はclub CaT会員先行はございません。

特典1. 優先購入

club CaT会員なら先行予約で、良い席を、

いち早く

※先行予約は文化芸術センター・WEBサイト、電話のみ

※1公演につき1名4枚まで

特典2. 優待価格チケット

club CaT会員だけの優待価格で、お楽しみ

※1公演につき1名4枚まで

※公演により割引がない場合もございます。

特典3. 楽しい情報

届いたときから舞台が始まる

情報誌「aperitif」(アペリティブ)を隔月で

※その他、日本センチュリー交響楽団コンサートの割引など様々な特典も!

club CaT
club Culture and Arts of Toyonaka

クラブキャット会員募集中!!

●年会費:1,500円(税込)(入会日~2018年3月31日まで)

※club CaTは年度会員

●入会金:無料 ●入会方法:豊中市立文化芸術センター

窓口・ウェブサイト・郵便振替から

ローズ文化ホール改修工事に伴う 休館について

ローズ文化ホールでは下記期間に「舞台機構」と「荷物運搬用エレベーター」の改修工事を予定しております。
この期間中はホールをご利用いただけません。
(窓口は通常通り業務を行っております。)

【改修工事期間】

平成29年(2017年)12月11日(月)～平成30年(2018年)1月31日(水)
※昨年の12月ホール抽選会にてお申込みいただいた貸館日を除きます。
※工期は変更になる場合がございます。
また、上記期間におきましては、会議室は通常通りご利用頂けますが、工事音が発生する可能性があります。この期間においてこれから貸館利用をご計画の方はご了承くださいませようお願い申し上げます。

年末年始の開館について

豊中市立文化芸術センター及びアクア文化ホール、ローズ文化ホールの年末年始の開館に関するお知らせです。

本年の最終開館日は12/28(木)となります。12月29日(金)から1月3日(水)までは年末年始の休業とさせていただきます。年始は1月4日(木)から開館いたします。また、2019年1月の施設予約抽選会も1月4日(木)9時からとなります。何卒よろしくお願い申し上げます。

2017 12/28 (木)	通常業務	2018 1/1(月)	休業
12/29 (金)	休業	1/2(火)	休業
12/30 (土)	休業	1/3(水)	休業
12/31 (日)	休業	1/4(木)	通常業務・施設予約抽選会

ロビーコンサートのご案内

Vol.7 大阪音楽大学コミュニケーション専攻プロデュース公演
第3弾「トーンチャイム・ワークショップ」

2017.12/20(水)《多目的室》

ワークショップ 16:00～17:30

発表会 17:30～17:45

講師：やぶくみこ(パーカッショニスト・作曲家)

ワークショップ対象：

小学生1～3年生(定員20名・先着)

※保護者引率者見学可。

※事前予約制。参加希望の方は、豊中市立文化芸術センター(06-6864-3901)にお問合せ下さい。12/2受付開始



パーカッショニスト・作曲家のやぶくみこさんをお迎えし、「トーンチャイム」という楽器を使ったワークショップを行います。トーンチャイムとは、ハンドベルと同じような仕組みの楽器で、叩くと澄んだ音が鳴り、小さなお子さんでも誰でも簡単に演奏できます。ワークショップの最後に、皆さんで創った音楽を発表する場を設けています。2017年の最後に楽しく遊びながら自由な発想で音楽を創ってみませんか?ご参加をお待ちしています。

Vol.8 日本センチュリー交響楽団
楽団員による室内楽

2018.1/21(日)《大ホールロビー(ホワイエ)》

18:30開演(18:15開場)

高橋宗久(ヴァイオリン)、橋本礼奈(ピアノ)

(プログラム)

クライスラー「愛の喜び」

「愛の悲しみ」

「美しきロスマリン」

TAIRIKU JONGARA

ほか

当日先着40名



豊中市立文化芸術センターを
もっと知ろう!

Petit four
Part 7

屋上テラス

keyword：植栽(しょうさい)

このコーナーでは、豊中文芸をちょっとだけ深く、

ちょっとだけ(むしろ超)マニアックに知っていただくためにオススメのスポットをご紹介します。

和室からぐるりと回廊ギャラリーを巡って階段を上り3階へ。ガラス扉を開けると、爽やかな風が吹き抜ける開放的な屋上テラスへと誘われます。

屋上テラスにも、特徴的な意匠や仕掛けがあります。まずは植栽。立方体のメッシュ網に土を充填し、数種類の植物が植えられています。器がメッシュのため、側面からも植物が成長して植栽全体がささやかな森を形成します。また手すりやトップライトの周りにも囲むようにして植栽があり、テラス全体が小さな森に包まれるようです。

文化芸術センター南側から西側に向けて視界が広がる設計の屋上テラス。空気がクリ

アな快晴の日は、南側テラスから梅田スカイビルやアジア太平洋トレードセンタービルなどの大阪中心部の高層ビルのシャープなシルエットが、西側には六甲山系の長閑な山並みが連なる風景が見え、「人」と「自然」の空間がほど良く交わった「とよなか」の豊かさを感じさせられます。

また、屋上テラスは絶好の写真撮影スポット。曾根駅へ出入りする阪急電車や大阪国際空港へ着陸する飛行機が数分おきに楽しむことができ、乗り物好きにはたまりません。時間が合えば、阪急電車と飛行機のツーショットをカメラにおさめることも可能です。そして夕暮れ時。山の端へ近づく夕陽に染まる夕空の景

色は格別の美しさです。

モダンな意匠が際立つ館内とは異なり、空の青と植栽の緑に心とらぐ空間が広がる屋上テラス。天気が良い日にはぜひ、足をお運びください。(開放時間 10:00～17:00)



●お問い合わせ

豊中市立文化芸術センター

〒561-0802 豊中市曾根東町3-7-2

TEL.06-6864-3901(代表)

受付時間/9:00～20:00

休館日/毎週月曜日(祝日と重なった場合は翌平日)

●詳しくはWEBサイトで

<http://www.toyonaka-hall.jp/>



豊中市立ローズ文化ホール

〒561-0855 豊中市野田町4-1 TEL.06-6331-7961

受付時間/9:00～20:00 休館日/毎週火曜日(祝日と重なった場合は翌平日)

●交通のご案内

■文化芸術センター
●阪急宝塚線「曾根」駅下車
東へ約300メートル(徒歩5分)
※地下に有料駐車場がございますが、駐車可能台数に限りがございます。ご来場の際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。
※駐車料金は最初の30分は無料。その後30分毎100円。

■ローズ文化ホール
●阪急宝塚線「庄内」駅下車
北へ約500メートル(徒歩10分)
※地下に有料駐車場がございますが、駐車可能台数に限りがございます。ご来場の際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。
※駐車料金は最初の30分は無料。その後30分毎100円。

●アクセス

